

腹腔鏡下胆嚢摘出術を受けられる患者様へ

様

月日	/	/	/ 時 分にデイサージャリーへお越しください	/	/		
項目	外来	手術前日	(前) 手術日 (後)	退院(1病日)			
治療処置	外来医師の診察があります。日時を決め主治医より御家族も交えて手術の説明があります。麻酔科の診察があります。 		おへそにイソジンを詰めます。お腹に毛がある場合は手術室で毛そりを行います。  	・痛み・吐き気・息苦しさなどの苦痛をとるための処置を行います。 			
検査	手術に必要な検査(血液検査、心電図、肺機能、レントゲン)をします。			適宜血液検査をします。 			
お薬点滴	血をサラサラにする薬を飲んでいの方は教えてください。常用薬があればお持ちください。 		内服は麻酔科の指示に従ってください。薬剤師は医師と情報共有して、薬物療法を安全に進めていきます。	点滴が24時間あります。抗生物質の点滴もあります。内服は主治医の指示があれば再開します。	食事がしっかり食べられたら点滴が抜けます。 		
観察			血圧、脈拍、呼吸を適宜測定するモニターを付けます。	エアマッサージャーは歩くことができれば除去します。			
食事	制限ありません。 	麻酔科の指示に従ってください。	医師の指示があるまで、食事・飲水できません。うがいは出来るのでお手伝いします。 	食事は医師の指示で当日の夕方より全粥食から開始になります。 			
活動	制限ありません。 		当日夕方から可能であればどんどん動きましょう。最初は看護師がお手伝いをします。	病院内を歩行できます。どんどん歩きましょう。 			
清潔	制限ありません。	入浴・洗髪をしておいてください。		体を拭いて着替えます。うがいや歯磨きは、毎日しましょう。   シャワーができます。			
排泄			手術室に向かう前に排尿をすませておいてください。	尿管が入っている場合動いたり歩いたりできることを確認でき次第抜去します。退院後自宅でおへその創保護テープをはがして下さい。			
説明	禁煙しましょう。 入院までの経過等うかがいます。 手術前の準備・流れについて説明します。 手術の承諾書・麻酔の同意書の記入を確認いたします。 手術後必要な物品が揃っているか確認いたします。    	デイサージャリーから手術の確認の電話をします。	リストバンドをつけます。更衣室で術衣に着替えます。入れ歯・時計・指輪・ヘアピン・眼鏡・コンタクトなどはあらかじめはずしておいて下さい。女性の方は化粧、マニキュアはしないでください。髪の長い方はまとめるゴムを持ってきてください。手術中、御家族の方は4階の家族待合室でお待ちください。手術後、主治医がご家族に説明します。	手術後は病棟へ帰ります。	痛みや、吐き気、息苦しさなど我慢せず伝えてください。状況に合わせて薬を使います。  	入院日数は個人差があるので主治医に確認してください。退院日は10時頃に精算書をお部屋へお持ちします。外来受診日は予約してあります。	
	自分でチェックしてみましょう。  ◇必要物品：T字帯1枚 ◇手術について気になることはありませんか？	◇ご本人もご家族も手術に納得されていますか？	◇当日持ち物： ・診察券 ・保険証 ・同意書のコピー ・T字帯 ◇入れ歯・時計・指輪・ヘアピン・メガネ・コンタクトなどは外せましたか？	◇痛みや吐き気はないですか？ ◇手術後の主治医からの説明の中で、わからないことはありませんか？	◇お腹の痛みはコントロールできていますか？	◇38度以上の熱はでていませんか？ ◇傷口のテープは退院後2～4日後に剥がして下さい。傷から液がしみでてくるようであればガーゼで保護して下さい。そしてシャワーできれいに洗ってください。	◇退院後の食事や日常生活についてわからないことはありませんか？ ◇今回の外来予約券はもらいましたか？

この用紙は手術当日に必ず持参してください。
ご心配なことがありましたらいつでもお声をかけてください。

連絡先 病院代表：078-302-4321
デイサージャリー(8:00~17:30)